

令和 6 年度 稲沢市地域自立支援協議会 第 2 回地域生活支援部会 議事要旨

【日 時】令和 6 年 10 月 3 日（木）午後 2 時～午後 3 時 20 分

【場 所】稲沢市役所 本庁舎 1 階 大会議室

【出席者】地域生活支援部会委員 6 名 事務局 5 名

【欠席者】なし

【議 事】

あいさつ（部会長）

1 協議事項

(1)地域生活支援拠点の充実（事務局から説明）

- ・評価結果における不足部分の充実

1) 令和 6 年度の取り組みについて

ア 前回部会報告（5 月 23 日）

イ 令和 6 年度 取り組む課題

- ・相談支援事業所連絡会報告（7 月 19 日）
- ・「あらかると」への掲載による「体験の機会・場」の周知
- ・養成した人材の稼働状況の確認
- ・社会資源マップの作成

ウ その他の取り組み

- ・地域生活支援拠点登録事業所数 29 事業所／81 事業所中
- ・緊急時対応登録数 26 名
- ・緊急時対応・登録者ごとの支援会議

- ・「あらかると」への掲載による「体験の機会・場」の周知

部会長 「あらかると」への掲載について、複数の事業を運営しているところは 1 枚にまとめたほうが良いのか、分けるべきか。

委員 A 個人的には 1 枚でまとめたほうが見やすい。詳しい情報は HP をみてもらうよう案内してはどうか。

委員 B 「あらかると」の活用頻度が多い相談員にとっては、1 枚にまとめたほうが使いやすいのではないかと。ただ、利用者が初めてこれを見ると、例えば就労先を探そうと思うと分かりづらいのではないかと。

部会長 複数事業所があるところは、1 事業所につき 1 ページとなるのか。

事務局 各事業所が書きたいことを書くと、まとまりがなくなる。詳しいことは HP へ飛ぶよう案内したほうが整えやすい。1 枚にまとめられていたほうが、見やすいと思う。

部会長 施設のところはテンプレート化し、固定の記入欄を作れば良いと思う。

事務局が作成した資料をベースに進めていいか。（異議なし）

・養成した人材の稼働状況の確認

部会長 振返りアンケート（案）は、受講者が所属する事業所に事務局から届き、受講者が記入する。1人が複数の研修会を受講された場合は、複数枚書くことになるのか。

事務局 負担がかからないように、1枚のアンケートに複数書けるよう工夫したい。提出については、事業所でとりまとめていただけるとありがたい。

部会長 事務局が作成した資料をベースに進めていいか。（異議なし）

・社会資源マップの作成

委員E 障害者を対象とする事業所で分けるのか、障害児を対象とする事業所で分けるのかなど、分類のしかたが難しい。同じ地区をまとめたほうが見やすいと思う。1枚にする想定なのか。（はい）

委員C 事業所数はどれくらいになるのか。

事務局 約100か所。場所が分かれている事業所はそれぞれに付番し、同じ敷地内にある場合は1つの付番とする予定。

委員A 地区ごとにして見やすくするなら2枚になるのでは。

委員C 祖父江地区は数が少ないので見やすいが、稲沢地区となると見づらくなりそう。

事務局 できるだけ見開き1ページで収めたいが、皆さんの意見を最大限に反映できるようにしたい。

部会長 「あらかると」のページ数とマップの付番をリンクさせられるといい。

ウ その他の取り組み（事務局から説明）

部会長 登録者数を増やすのであれば、相談事業所連絡会で再度、拠点登録の声かけをしてほしい。

（2）災害時の対応等に関すること（事務局から説明）

・関係機関の連携強化、意識統一等

ア 取り組み（案）について

委員A アンケートを実施することによって、各事業所がどれくらい準備しているか把握できるようにしたい。書くのは手間かもしれないので、選択式が良い。

部会長 グーグルフォームでの回答も可能だと思う。

委員A アンケートには必ず回答していただくように案内したほうが良い。

委員E BCPを作成しているが、それが実際に動けるか、緊急避難先はどこになるか、備蓄用品がどれくらい必要なのかなど、ぼんやりとしている。アンケート結果を全事業所で共有すれば、参考になるし、課題も見えてくると思う。

部会長 BCP作成する中で、疑問に思うこともあると思うので、そういったところも意見を拾えるようなアンケートを作っていただけるといい。

事務局 設問については、後日メールを送るので、考えていただいた上で御回答を。

部会長 資機材の組立訓練について、こんなことをやりたいということはあるか。

事務局 備蓄はしていても組み立てたことがないものはどうか。

部会長 防災安全課や防災ボランティアに聞いてみてはどうか。

事務局 一宮市の自立支援協議会で実施している「資機材の組立訓練」を参考にできると良い。

部会長 確認する。「災害時の対応等に関すること」取り組み（案）については、実施する方向で、あとはどんなものを盛り込むかということで良いか。

事務局 協議をするには部会回数も残り少ないため、今回はやる、やらないという方針について話し合えば良いと思う。

部会長 やる方向で良いか。（異議なし）他市町の情報を集めて、稲沢市のものを作っていければと思う。また、医療的ケア児支援ネットワーク会議で、令和6年能登半島地震の被災地の支援者に話を聞くよう調整しているため、地域生活支援部会の委員も御参加いただきたい。

2 その他

事務局から、次回会議（R7.2 月）では地域生活支援拠点の評価（令和6年度分）を行う旨を伝達。